

平成29年度 第2回東濃西部少年センター運営協議会 議事録

日 時 平成29年12月14日(木)15:00～16:00

場 所 パロー文化ホール 1階 展示室B

<出席者>

運営委員

平林 道博 (瑞浪市教育長) 【議長】	土本 泰 (多治見地区高校生徒担当 校長?多治見高等学校?)
山田 恭正 (土岐市教育長)	
木股 一郎 (多治見市教育委員会)	荒木 康夫 (コンビニ等防犯協会)
工藤 将哉 (瑞浪市教育委員会)	渡海谷 光広 (ピアゴ多治見店)
奥田 勝利 (土岐市教育委員会)	吉村 勝明 (多治見市PTA連合会)
伊佐治 常範 (東濃子ども相談センター)	土川 聡 (瑞浪市PTA連合会)
亀山 真弘 (多治見警察署 生活安全 課)	水野 裕貴 (土岐市PTA連合会)

広域行政事務組合

水野 直喜 (事務局長)	林 敏康 (総務企画課)
--------------	--------------

東濃西部少年センター

加納 昭仁 (所長)	柴田 弥生 (事務)
坂井 正昭 (指導主任)	

1. 開 会

- (1) 所長あいさつ
- (2) 会議の成立の確認
委員16名中13名の出席で会議の成立を確認
- (3) 委員長選出・あいさつ

2. 議 事

平成29年度 補正予算(案)について

加納所長 資料1「平成29年度 補正予算(案)」に基づき報告

質問なし 予算案承認

平成30年度 業務計画(案)について

加納所長 資料2「平成30年度 業務計画(案)」に基づき報告

平林議長 平成30年度の業務(案)について提案がありましたが、委員の皆さんに意見をいただきたいのはどこでしょうか?

加納所長 指導員による声かけ活動については、それぞれの班の中で補完し合いながら

出来るかぎり多くの目で子どもたちを見ていきたいと考えています。世の中で「働き方改革」ということが焦点となる中で、指導員の数や班の構成などについてご意見があれば伺いたい。もうひとつは、啓発活動について中学生の参加・連携を考えていく中で、配慮しなければならない点についてご意見をいただければありがたいと思います。

平林議長 それでは初めに指導員の活動についてご意見を伺います。いかがでしょうか。

平林議長 質問ですが、最終的に指導員の人数とか班を決めているのはどこでしょうか。

加納所長 少年指導員の人数は、規約の中で最大200名とされていて、関係各団体から推薦をいただいています。具体的には年明けに次年度の依頼書を送り、これまでの実績に基づいて推薦をお願いしています。但し、推薦をいただくに当たっては、難しい部分もあることは十分受け止めており、そこは個別に対応していきたいと考えております。

平林議長 年間13回の声かけ活動で、13回の根拠は何ですか。

加納所長 月1回と夏休み夜間特別活動で13回となります。

平林議長 指導員の200名体制というのは少し多いのではないのでしょうか。何故かという点で瑞浪市では、10年前小学生が約3500人いたのが、今年度は約2700人で約800人減っています。10年前と比べると教員も25人減っています。今後、31年には日吉、瑞陵、釜戸の3中学校が北中学校に統合され、さらに8人か9人が減る予定です。少子化が進んでいる中で、以前と同じようにこれだけの指導員がほんとうに必要でしょうか。たとえば、1割とか2割とか減らすような方針はいかがでしょうか。

水野委員 私は指導員もやっています、班は6人です。13回出るのは大変な人もいるので、班を二つに分けています。全体の人数を減らすと、そういうことも出来ないのだからと思います。それと先生の件ですが、この活動は基本的にボランティアなので、先生だろうと誰であろうと関係ないと思います。

平林議長 瑞浪市の地区割りについて検討されることはないのでしょうか。陶とか稲津は既に南中学校に統合されていますし、31年度からは北中学校が出来ます。必ずしも小学校区にこだわる必要はないと思います。

センター坂井 瑞浪市の班の構成、指導員の配置等については、市教委の方をお願いしています。中学校統合とか各市の特性もあると思いますので、柔軟に考えていただければよろしいと思います。

平林議長 多治見市、土岐市と違って瑞浪市は小規模の学校が多いです。小さな学校から職員が出て行く場合は負担が大きいわけですから、市で考えてみたいと思います。

加納所長 中学校が統合されるわけですから、教員の指導員推薦に影響があるのは明らかですので、その状況をお聞きしながら人数については柔軟に考えていきたいと思えます。

平林議長 市の指導員の総数については必ずしも維持しなくても良いということですね。

加納所長 はい、それについてはご相談しながら進めていきたいと考えています。

平林議長 それでは次に、啓発活動について、中学生のMSJリーダーズ活動との連携を検討するという点についてご意見はありませんか。

加納所長 これはまだ模索している段階ですが、たとえば今年多治見でやったのは、各中学校に依頼をしましたが、依頼の仕方を配慮しました。校長会等で依頼するのではなくて、直接、各校長先生にお会いして、「無理を言うつもりはありません。こういう行事があるので、参加したいという生徒がいれば紹介してください」とお願いする中で、4つの中学校から20名程の中学生が参加してくれました。中学生の行動範囲とか、移動に関わる責任とかの配慮すべき事項があるので、そういった点に気を付けながら今年度やってみようということなんです。これをすべてに広げるということではありません。もうひとつは、土岐市の方で、これはまだ実現するか分かりませんが、土岐商業高校が駅周辺で啓発活動をしている時に、周辺が校区の泉中学校の生徒と一緒にやったらどうかという話が出てきました。これはまだどうなるか分かりません。一応校長先生に、もしそんな動きがあれば教えてくださいと伝えてあります。そんな中で、どういった事が出来るのか考えていきたいと考えています。

平林議長 それでは、他にご意見もないようですので、「平成30年度 業務計画(案)」について承認いただけますでしょうか。

異議なしの声 計画案承認

平成30年度 予算(案)について

加納所長 資料3「平成30年度 予算(案)」に基づき報告

質問なし 予算案承認

3. その他

平成29年度4～11月の声かけ活動・相談活動の実施状況について

センター坂井 資料4「声かけ活動・相談活動の実施状況(4月～11月)」に基づき報告

平林議長 センターから実施状況について報告を受けました。続いて多治見警察署生活安全課の亀山課長から「少年非行の概況」について説明をお願いします。

亀山委員 それでは概略について説明させていただきます。昨年は非行少年、不良行為少年ともに前年より増加したわけですが、本年については11月末現在で、非行少年については29名で、前年から23名減って増減率がマイナス44.2%、不良行為少年は696名で、前年から624名減り増減率マイナス47.3%と大幅に減少しております。しかしながら、数値上は減少しているのですが、本年2月には大麻取締法違反で少年2名を逮捕しております。また今月は、瑞浪市内におきまして、女性に背後から抱きつき暴行したということで19才の大学生を逮捕しております。数値的に減少している中でこういった現状もあるということでございます。

こうした少年については日頃から何かしらのシグナルがあるかと思えます。如何に早期にそうしたシグナルを見つけるかということが重要かと思っております。私どもとしても今後も全力を挙げて少年の健全育成に取り組んでいく所存ですので、皆様方にもご協力をよろしくお願いいたします。

また、児童虐待事案につきましては非常に増加しており、多治見警察署管内でも11月末現在で282件となっております。こうした事案についても認知されましたら警察にご一報をよろしくお願いいたします。

平林議長 ありがとうございます。他にご質問、ご意見が何かありましたらお願いします。

山田委員 ちょっと質問ですが、いつも配布されている「月だより」の配付先はどんなところでしょうか。

セツ-坂井 「月だより」「センターだより」等の配付先は、ここにおられる運営協議会の委員の方と指導員の方、そして3市の市長、副市長、各議員と、指導員を推薦していただいている各団体の長、及び公民館です。あと学校関係で小・中・高校の学校長とPTA会長にお届けしています。

平林議長 それでは他にご質問もないようですので、これで本日の運営協議会は終了とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。